

委員長挨拶

第1回の会議が10月18日に開催され、それから4ヶ月が経ちました。第1回目の会議においては、我々が目的について共通の認識を持つということで議論しました。

その後、西日本の大規模な地震災害に関して、従来の内閣府の想定をはるかに超える地域を震源域として検討の対象としたという報道もありました。

被害がさらに大きくなる可能性があるということで、西日本の大規模地震が起こると、日本が大変なことになると思います。そんな中にあっても、瀬戸内海については被害が太平洋側に比べて大きくないという気がしています。

今日は、事務局より、暫定ということではありますが、シミュレーションの結果を報告していただけると聞いております。

それを見てご議論いただくことになるとと思いますが、そういう「敵」の姿をある程度見た上で、今後どのように対応していったらよいか、いろいろと議論いただければと思っております。

大震災が起こった場合に、「瀬戸内海を守らなければ日本は守れない」という気がしております。是非皆さんもそういう気持ちでしっかりとした議論をしていただければと思います。

決して安易な状況ではないということを改めて認識していただき、議論に協力いただければと思っております。どうかよろしく申し上げます。